

# 彩雲

通巻126号

## 令和5年度の スタートにあたって

校長 江尻 巧

令和5年度、67名の新入生を迎えスタートしました。しばらくは受け身での生活になると思いますが、少しでも早く本校の教育活動に主体的に臨んでくれることを願っています。山月記という書物の中に「人生は何事をもなさぬにはあまりに長いが、何事かを成すにはあまりに短い」という一文が出てきます。「目標や打ち込むものがなければ、人生は長すぎて退屈だけれど、何かを成し遂げようとするならば時間が足りなくて、人生は短く感じられる」くらいの口語訳でしょうか。時間は全ての人に平等に与えられていますが、どう感じるかについては、どうやら各個人の生き方、置かれている状況に大きく左右されるものようです。今月中旬から高体連の大会が始まります。残りわずかとなり、時間が足りないと感じている生徒もいるはずです。是非とも悔いが残らないよう大切に時間を使ってほしいと思います。そして、その先には進路決定に向けた取組が本番を迎えます。3年次生のみならず、1、2年次生も来たるべき日に備え、今年度の教育活動に意識して取り組んでくれることを期待しています。

〈4月10日 入学式・PTA 入会式の様子〉



# ようこそ清水高校へ

織田 修二教頭（芽室高校より）



この度、芽室高等学校から赴任しました織田修二です。教頭という立場から、生徒の皆さんには授業での関わりとは違った形で接していくことが多いかと思えます。生徒の皆さんと先生方で作り上げる「来るのが楽しみな清水高校」となっていくような環境作りに励んでまいりますので、よろしく願いいたします。

北田さゆり事務長（本別高校より）



この度、本別高校から異動になりました事務長の北田さゆりと申します。総合学科の歴史ある清水高校の一員となれたことをたいへん嬉しく思っております。生徒の皆さんが充実した高校生活を送れるように教育環境整備に努めて参ります。地域や保護者の皆様にはこれから色々とお世話になると思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

木村恵里子指導実習助手（池田高校より）



前任校は池田高校です。12年ぶりの転勤で新しい環境に溶け込めるのか不安な気持ちで赴任しましたが、清水高校の生徒の皆さんが、笑顔で挨拶してくれたり、学校のことを教えてくれたので、とても前向きな気持ちになりました。一日も早く清水高校生のお役に立てるようにがんばります。よろしく願いいたします。

石崎 琉輝事務（新規採用）



北海道標茶高等学校を今年の3月に卒業してから赴任しました石崎琉輝です。まだまだ高校生の様な雰囲気は抜けてはいないかもしれませんが不撓不屈の精神で頑張ります。十勝にはあまり来たことがなかったのでとてもわくわくしています。すれ違った際でもいいのでおいしいご飯屋さんやスイーツがあったら教えてほしいです！！

## 今後の予定行事



### 【5月後半】

25日（木）～27日（土） 高体連集約大会

### 【6月】

2日（金）PTA 清水・新得支部懇談会

8日（木）～9日（金）前期中間考査

9日（金）PTA 芽室・帯広支部懇談会

13日（火）分野別ガイダンス（1年次）

16日（金）スポーツフェスティバル